

テーマ：生活の知恵

キーワード：おばあさん、医学

ISV連想キーワード：おじいさん、昔、医者いらず、アロエ、消毒液、煮沸、昭和、大正、戦時中、所施術、世間体、暮らし、地域、お見合い、便利、効果、毒見、経験、伝統、先祖、最新、スマホ、インターネット、検索、Google

本文（400文字）

生活の知恵と聞いて、昔おばあさんに教えてもらった事を思い出す人も多いことでしょう。

一例をあげるとすれば、まだ医学が十分に発達していなかった大正や昭和の時代では、消毒液の代わりに、アロエの果肉を傷口に塗り込んで対処していました。

医者いらずと読んで、ケガをした時に役に立つ植物として、自宅で栽培している家庭も多かったようです。

戦後の復興期で、少ない物や情報の中から役に立つ物を必死で探して見つける事が、当時を生き抜いてきた人達の生活の知恵だったと言えるでしょう。

それに対して現代では、物や情報が溢れかえって取捨選択に迷う時代になりました。

スマートフォンが普及し、Googleなどの検索エンジンでインターネットにつながれば、知りたい情報がいくらかでも出て来る時代です。

多すぎる情報の中で踊らされる事なく、真実を確かめる冷静さを持つことが現代における生活の知恵だと言えるのではないのでしょうか。

文字数：391

執筆時間：15分